

## エア・ウォーターグループ 安全衛生基本方針

エア・ウォーターでは、従業員が安全で安心して働くことができ、また、お客様と製品の安全を確保するために、以下の「安全衛生基本方針」を策定しています。

### 安全衛生基本方針

1. 労働災害ゼロをめざして、総合的かつ計画的な安全対策を推進します。
2. 従業員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進します。
3. 関係法令を順守し、責任体制の明確な職場をつくります。

### 各事業場の実施項目

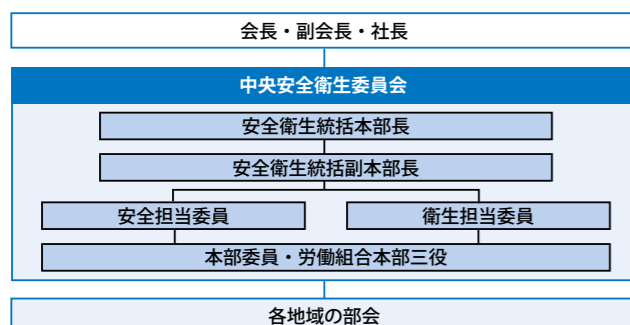
- |                               |                        |
|-------------------------------|------------------------|
| ① 安全衛生委員会の開催                  | ⑥ ヒヤリハット、KY活動の推進       |
| ② 安全衛生活動実施計画の策定               | ⑦ 5S活動の推進              |
| ③ 安全衛生に関する教育の推進               | ⑧ 従業員の心身の健康の保持と増進      |
| ④ 作業標準・マニュアルの見直し、順守による安全作業の確保 | ⑨ 交通ルールの順守と交通安全啓発活動の推進 |
| ⑤ 各作業における安全対策の見直しと強化          |                        |

## 安全への取り組み

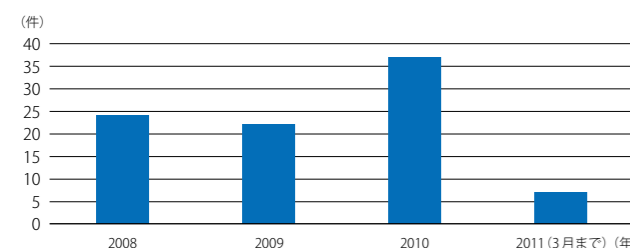
### 安全衛生体制

エア・ウォーターでは、職場の安全衛生を確保するために中央安全衛生委員会の体制を整えています。中央安全衛生委員会は、安全衛生統括本部長のもとに安全担当委員、衛生担当委員、本部委員、さらにエア・ウォーター労働組合からも参加し、定期的に開催しています。中央安全衛生委員会の議事録はグループウェアを通して社内公開し、情報の共有を図っています。

#### ● 安全衛生体制図



#### ● 労災事故発生件数



集計範囲:エア・ウォーター(株)、連結子会社、持分法適用子会社、持分法適用関連会社、非連結子会社

### 安全スローガン

毎年「全国安全週間」にあたり、安全意識の高揚を図るため、グループ会社も含めた全従業員に呼びかけ「安全スローガン」を募集しています。2010年度はエア・ウォーターグループ53社から2,875件の応募がありました。応募数は年々増加傾向にあり、これに応募することにより、職場や家庭で安全について考える良い機会になっていると考えられます。最優秀作品は表彰すると共にポスターにして各職場に掲示しています。



安全スローガンポスター

### 労働災害統計

エア・ウォーターではグループにおける事故・災害報告を取りまとめ、安全監査を通して事故発生の抑制を指導しています。2010年は交通事故を除いた労災事故が37件、通勤途上災害が14件発生しています。2009年と比べると、労災事故が15件増加し、通勤途上災害は12件増加しました。

事故内容は、作業場所からの転落による負傷・骨折、つまづきにより転倒したことによる骨折・捻挫など事前の安全確認を怠った不注意と思われるものが多くなっています。

エア・ウォーターでは定期的に事故事例とその対策を社員に周知し、日頃の安全管理に対する認識を高め労災事故の撲滅に取り組んでいます。

## 事業所事例

### オンサイトカンパニー和歌山工場

和歌山工場では酸素、窒素、アルゴンガスを生産し、住友金属工業(株)和歌山製鉄所に供給しています。その他に水素、圧縮空気の生産・供給、製鉄所各工場の水処理業務を行っています。

今年の安全活動は、危険予知(KY)活動、指差確認喚呼、そして本年から導入開始したリスクアセスメントを重点的な取り組み項目としています。また保安活動として毎月実施している保安教育と異常処置訓練および友和協力会を通じ和歌山製鉄所と一体となった安全活動にも取り組んでいます。すべての従業員による「安全第一」の徹底によって、年間無災害を継続しています。

リスクアセスメントについては、中央労働災害防止協会で5人が教育を受講し、その受講者が従業員全員に社内教育を行いました。今後は各班で1件/月のリスクアセスメント(職場

の危険性または有害性を見つけ、そのリスクの程度を定量的に表す)を実施することで、その重要性を検討し対策を決定、実行します。リスクを全員で共有し、事故や災害を未然に防止できるリスクアセスメントの活動は大変意義があり、有効なものとなっています。



リスクアセスメント活動

### 日本ファインガス株式会社

日本ファインガス(株)は産業・医療ガスの製造・充填販売を行っている、エア・ウォーターのグループ会社です。高圧ガス・危険物の大集積地である大阪府堺泉北臨海工業地帯に位置する企業としての社会的責任を自覚し、高圧ガスの容器充填に従事する全従業員の安全を確保するため、保安防災・環境保全・労働安全衛生に関わるリスクの継続的低減に努めています。

日本ファインガスは14年間連続無事故・無災害記録を更新中です。しかしこれに気を緩めることなく「ヒヤリハット収集」と、それを踏まえた「リスクアセスメント」を進め、職場に潜在するリスクの早期発見と低減に努めています。また、各種安全活動について、全員が毎月「自己評価」を行い、安全意識の向上を図っています。さらに「相互注意活動」を進め、不安全行動を遠慮なく注意しあえる文化の形成を目指すとともに、

提出された注意事項をリスク低減に活用しています。小集団活動も「安全」をテーマとして取り組み、職場の一人ひとりから職場の問題を見出し、自ら解決する力を養っています。

日本ファインガスは定期的な緊急対応訓練も含め、地道な活動を通して、今後もリスクの低減に取り組んでいきます。



地震・津波対応訓練

## タテホセラミック株式会社が「兵庫労働局長表彰奨励賞」受賞

エア・ウォーターグループでセラミック<sup>ガイジン</sup>磚子、るつぼなどの製造を行っているタテホセラミック(株)が、平成23年度「兵庫労働局長安全衛生表彰」において、兵庫労働局長表彰奨励賞を受賞。平成23年7月7日に神戸市産業振興センターで兵庫労働局長から表彰状が授与されました。

この賞は毎年7月に行われる「全国安全週間」の行事の一環として、都道府県において安全衛生管理水準の高い事業場などを対象に授与されるものです。

同社の受賞は、職場での安全意識の高揚を図り、労働安全衛生活動を活発に推進して5年以上の無事故無災害を達成したこと、安全衛生水準が優秀で、改善のための取り組みが他の模範となったことが評価につながったためです。

なお、同社は平成22年10月に「高圧ガス優良製造事業所」として兵庫県知事賞を受賞しています。

タテホセラミックは今後もより一層の安全衛生活動に努めるべく、全員で毎日3S活動(職場の整理・整頓・清掃)に地道に取り組み、安全意識を高く持ち続けていきます。

※タテホセラミック(株)は「その他」セグメントに属する会社です。



賞状

授賞式